

(別表2-2) 子育て支援員専門研修 (地域子育て支援コース)

1. 利用者支援事業 (基本型・特定型)

- (1) 受講方法 オンライン研修若しくは集合型研修
- (2) 受講者想定数 40名
- (3) 受講会場 東・北信、中・南信の計2会場
- (4) 研修日数等 受講生の負担にならない研修日程、研修時間とすること。
- (5) 受講科目

| 科目名 | 区分 | 時間数 | 内 容 | 目 的 |
|---------------------------------|-------|-------------|--|--|
| 1. 事前学習 | | | | |
| ①地域資源の把握 | 演習 | 480分(8時間)相当 | ①地域資源の把握 ②受講者の周りの地域資源の情報収集と整理の実施 | ①事前に周りにおける地域資源について、意識することにより、実際の研修(特に演習)の際に、イメージを持たせることで、より実践的な研修となることを目指す。 |
| 2. 講義・演習 (8時間) | | | | |
| ②利用者支援事業の概要 | 講義 | 60分 | ①事業成立の背景と目的 ②事業の内容 ③当該地域における実施状況 | ①利用者支援事業の意義、内容、機能等について理解する。 |
| ③地域資源の概要 | 講義 | 60分 | ①社会資源とは ②地域における社会資源の把握と連携 | ①ニーズに応じた情報提供や支援体制の構築のために、社会資源の概要と地域にある社会資源の種類、内容について把握し、その提供方法等について理解する。 |
| ④利用者支援専門員に求められる基本的姿勢と倫理 | 講義 | 90分 | ①利用者支援専門員の役割 ②支援における基本原則～受容と自己決定の尊重、信頼関係の構築～ ③特別な配慮が必要となる利用者への配慮事項 ④個人情報と守秘義務 | ①支援にあたっての利用者支援専門員としての役割と基本的な心構えについて理解する。 ②特別な配慮が必要となる利用者支援する際配慮すべき点について理解する。 ③守秘義務と情報共有の重要性について理解する。 |
| ⑤記録の取扱い | 講義・演習 | 60分 | ①記録の目的 ②記録の種類、項目 ③記録の書き方 ④記録の管理 | ①事業の適切かつ円滑な実施のために、記録の目的、種類、手法(管理方法含む)や重要性について、理解する。 |
| ⑥事例分析Ⅰ～ジェノグラムとエコマップを活用したアセスメント～ | 演習 | 90分 | ①ジェノグラムとエコマップの書き方 ②事例に基づくジェノグラムとエコマップの作成と支援方法の検討 | ①ジェノグラムとエコマップの書き方を学び、家族関係やその家族と社会資源の関係について適切に把握できるよう、事例を踏まえて実践する。 |
| ⑦事例分析Ⅱ～社会資源の活用とコーディネート～ | 演習 | 90分 | ①事例による地域における社会資源の活用と連携の検討 | ①利用者のニーズに応じた資源の紹介と選定、仲介までを学ぶ。 ②地域の社会資源のメリット・デメリットを理解し、他機関と連携した支援について具体的方法を検討する。 |

| 科目名 | 区分 | 時間数 | 内 容 | 目 的 |
|---------------|-------|--------------|--|--|
| ⑧保育資源の概要 | 講義・演習 | 90分 | ①保育制度の概要 ②保育資源の種類と内容 ③ニーズに応じた保育資源・サービスの提供の方法 | ①ニーズに応じた情報提供や支援体制の構築のために、保育制度の概要と地域にある保育資源の種類、内容について把握し、その提供方法等について理解する。 |
| ⑨まとめ | 講義 | 60分 | ①利用者支援事業で求められる姿勢についての再確認 ②①振り返りとグループ討議 | ①履修した内容と今後の課題認識を確認し、利用者支援専門員としての役割や心構えを再確認する。 |
| 3. 見学実習 (8時間) | | | | |
| ⑩地域資源の見学 | 実習 | 480分(8時間)相当) | ①地域資源の実際を見学により学ぶとともに、担当者との面識をもつ | ①実際の現場を体験し、業務の円滑な実施につなげる。 |

※⑧保育資源の概要は「基本型」では受講不要とする。

※「特定型」は、②利用者支援事業の概要、④利用者支援専門員に求められる基本的姿勢と倫理、⑤記録の取扱い、⑧保育資源の概要、⑨まとめを受講科目とする。

2. 地域子育て支援拠点事業

- (1) 受講方法 オンライン研修若しくは集合型研修
 (2) 受講者想定数 80名
 (3) 受講会場 東・北信、中・南信の計2会場
 (4) 研修日数等 受講生の負担にならない研修日程、研修時間とすること。
 (5) 受講科目

| 科目名 | 区分 | 時間数 | 内 容 | 目 的 |
|-------------------|----|-----|--|--|
| ①地域子育て支援拠点の全体像の理解 | 講義 | 60分 | ①地域子育て支援拠点の制度上の位置づけと成り立ち ②地域子育て支援拠点に求められる機能 ③地域子育て支援拠点における支援者の役割 | ①関連制度、地域子育て支援拠点事業の経緯を理解する。 ②基本4事業の内容、予防型支援の必要性について理解する。 ③支援者の役割について理解する。 |
| ②利用者の理解 | 演習 | 60分 | ①利用者の理解を深める演習 | ①利用者の立場になって、支援の在り方について検討・理解する。 |
| ③地域子育て支援拠点の活動 | 講義 | 60分 | ①子どもの発達を意識した環境づくり ②子どもの発達を促す環境づくりの工夫 ③利用者ニーズに配慮した講習等（プログラム） | ①発達の基本、子どもの遊び他者との関わりについて理解する。 ②具体的な環境づくりについて理解する。 ③利用者ニーズに配慮した講習等（プログラム）の実際について理解する。 |
| ④講習等の企画づくり | 演習 | 60分 | ①具体的な講習等やプログラムづくり | ①利用者に共通するニーズから、講習等（プログラム）を企画・実施する意味と方法を理解し、実際の現場での支援の在り方を検討する。 |
| ⑤事例検討 | 演習 | 60分 | ①事例にもとづく検討 | ①実際の事例を元に、具体的な対応方法について理解する。 |
| ⑥地域資源の連携づくりと促進 | 講義 | 60分 | ①多様な地域資源の理解、連携づくりの促進 | ①情報提供や支援体制の構築のために、地域資源や連携づくりの重要性について理解する。 |